

「決済テクニカルミーティング」の開催について

令和 5 年 5 月 1 5 日
独立行政法人情報処理推進機構
デジタルアーキテクチャ・デザインセンター

1. 趣旨

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）デジタルアーキテクチャ・デザインセンター（DADC）は、Society5.0 の実現に向け、社会システムや産業構造の最適な連携等を通じ、その総合的な信頼性等の確保と日本の産業競争力の強化を図ること、また社会的課題を解決することを目的とする活動の一つとして、多様なステークホルダーの参画を得て、透明性、公平性、中立性を確保しつつ、社会システムや産業構造の全体の見取り図である「アーキテクチャ」を設計し、デジタル時代に必要となる分野横断的な社会インフラの構築に取り組んでいる。

IPA は、情報処理の促進に関する法律（昭和 45 年法律第 90 号）にもとづき、デジタル庁から、企業間取引分野におけるデータ連携のアーキテクチャ設計に関する検討の依頼を受けた。これを受け、DADC では、経済産業省及び関係省庁の支援のもとでこの検討に取り組み、令和 4（2022）年 5 月、デジタル庁に対し、経過報告を行った。

この度、企業間の取引データが活用され、異なる複数の関連する情報処理システムの連携の仕組み（アーキテクチャ）を描く活動の一環として、請求プロセス・決済プロセス間のデータ連携を実現するためのデータモデルの検討を行うことを目的として、DADC は、有識者により構成する「決済テクニカルミーティング」を開催する。

2. 検討会の構成等

- （1）検討会は、別紙に掲げる委員、オブザーバ及び関係省庁等により構成する。
- （2）検討会は、必要に応じて、関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

3. 検討会及び議事等の公開

本検討会は、原則として非公開とするが、議事録・資料は、会合終了後速やかに公表する。

4. 庶務

検討会の庶務は、独立行政法人情報処理推進機構（デジタルアーキテクチャ・デザインセンター）において処理する。

以上

決済テクニカルミーティング 委員等名簿（案）

（五十音順、敬称略）

【委員】

SAP ジャパン株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
株式会社ジェーシービー
株式会社スマイルワークス
一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク
富士通 Japan 株式会社
freee 株式会社
株式会社三菱 UFJ 銀行
弥生株式会社
株式会社ワークスアプリケーションズ

【オブザーバ】

一般社団法人金融データ活用推進協会
一般社団法人全国銀行協会
デジタルインボイス推進協議会
株式会社日本カードネットワーク

【関係省庁】

デジタル庁
金融庁

【事務局】

独立行政法人情報処理推進機構 デジタルアーキテクチャ・デザインセンター